事業名(中事	<b>事業)</b>		担当課・係	Ŕ		添付資料:有/無	
A 将来的に目指す事業の姿					B 現在の事業の姿		
高齢化・生産年齢人口減少が進む今後の状況 や、市民ニーズや地域課題の多様化を踏まえ、 将来的にこの事業は、誰がどのように担う形		□①引き続き行政が単独で実施する □②行政とそれ以外の団体(地域団体、市民活動団体、企業等)とが協働で実施する			でに協働している部分はありますか。	□④ある □⑤ない )	
			↓ 上記で「④ある」と答えた事業について記入				
になっていることが適切ですか。		(業務:)		□住民	□小中学	校・高校・大学等	
※中事業の中の一部の業務が②③に該当する場合は、 ②又は③にチェックし、該当業務をご記入ください。		□③協働を経て行政以外の団体が主体的に実施する (業務:)	誰と協働して いるか (複数可)	$\square$ N P (		祉法人・医療法人等 人・財団法人(一般・公益) (	
↓ 上記で「②」「③」を選択した事業(業務)について記入			(IXXX)	協働相	手名:		
□事業に専門的知識や経験を活用することを期待する □事業に市民の意見・アイディア・新たな手法を取り込むことを期待する □より多くの市民が参加することを期待する □施策をより市民に浸透することを期待する □地域ごとの実情に合わせることを期待する □多様なニーズをふまえてきめ細かな対応をすることを期待する □市民・地域・企業等がより主体的に実施することを期待する □事業経費を今より削減することを期待する			どんな点を どのように協 働しているか				
□職員の負担軽減につながることを期待する       □その他( )         ⇒       □仕民       □小中学校・高校・大学等		協働が始まっ た経緯/いつ から協働してい るか					
世域(自治会・コミュニティ) □社会福祉法人・医療法人等 □NPO・市民活動団体 □社団法人・財団法人(一般・公益) □企業・商店(商店街・振興組合等を含む) □その他(			協働することで どんが親・成果 が生まれたか				
が生まれることを目指したいか			73±34 V.J.				
協働できそうな 部分はどこか 上記で団をつけ		きそうな部分はどごか。(複数可) (実施段階) □ C A (評価・改善段階) (実施段階) C A (評価・改善段階)	協働のあり方 - についての - 課題・改善点				
た部分について どんな協働がで				↓A欄で「②」「③」を選択した事業で、B欄で「⑤ない」と答えた事業について			
きそうか			現在協働していない理由		□協働の進め方が分からない □協働する相手がいない・探せない □時間や手間がかかる □経費がかかる		
					│ □すぐに協働の成果が出にくいため(す< │ □その他(	、に成未で氷めりれるだめ) )	
場合は、協働の可能性があるか □試行的・または対象や地域を限定するならば協働できる 上記で図をつけた場合、協働できる 内容		協働するための課題 相談・サポートが必要 なこと					